

# 発達障害って何だろ？つ？ 正しい理解と支援のために



## 特集



### 注意欠陥多動性障害(ADHD)とは？

- ・年齢あるいは発達に不釣り合いな行動の障害で、多動性、衝動性、不注意などのために、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすもので、だいたい7歳以前に特徴が現れます。

(例えば・・・)

- ・忘れ物が多く、よく物をなくす。片付けが苦手。注意しても同じ失敗を繰り返す。
- ・興味・関心が移りやすい。思いついたら衝動的に行動してしまう。
- ・落ち着きがなく、ジッとしていない。

### サポートのポイント

- ・気が散りやすいため、不要な刺激が目に入らないようにする等、集中しやすい環境づくりに配慮しましょう。
- ・指示は一度につづつ、具体的に短い言葉で伝えましょう。
- ・勝手に思える言動を「わがまま」と叱るよりも、適切な行動を示しましょう。

### 学習障害(LD)とは？

- ・知的な遅れはありませんが、「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」などの学習能力のうち、特定のものについて極端に習得や使用が困難な障害です。

(例えば・・・)

- ・文字を読めても書くことが苦手であったり、なかなか漢字を覚えられない。
- ・聞き間違いや聞き漏らし、または特定の音の読み間違いや読み飛ばしがみられる。
- ・計算問題や図形問題など特定の分野が極端に苦手。

### サポートのポイント

- ・いろいろなタイプがあるので、それぞれの特徴に応じた形での関わりが必要となるため、学校や職場と連携して支援を行っていくことが大切になります。
- ・「書くのが苦手→パソコンで入力」「計算が苦手→電卓を利用」「読むのが苦手→拡大コピーする」など、便利な支援機材を用いることができれば助かります。

【発達障害についての相談窓口】 \*鹿児島県発達障害者支援センター 鹿児島市桜ヶ丘6-12

○まずは、電話でお問い合わせください。TEL:099-264-3720(月～金8:30～17:00)

また、発達障害者支援センターホームページ下部の「お問い合わせフォーム」もご利用ください。

\*他に、身近な市町村の保健センターや障害福祉課、障害者基幹相談支援センターでも相談できます。

### 毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、 4月2日～8日は「発達障害啓発週間」です

平成19年12月18日に開催された国際連合総会において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、いやし・希望を表す「青」をシンボルカラーにして全世界の人々に自閉症を理解してもらう取組が行われています。

また、4月2日～8日を「発達障害啓発週間」として、名所旧跡でのブルーライトアップ等の広報・啓発の取組を実施しています。



【世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間にについての問合せ先】  
鹿児島県保健福祉部障害福祉課  
TEL:099-286-2744 FAX:099-286-5558



### 発達障害とは？

脳の機能(認知機能)がバランス悪く発達することで、行動や学習に困難さが生じるもので、決して親のしつけや家庭環境によって引き起こされるものではありません。

通常は低年齢(発達期)に症状が現れます。社会的自立が求められる大人になってから、不適応の背景として、発達障害の存在に気づかれる場合も少なくありません。本人の困りに早期に気づいて支援を始めることができます。

### 代表的な発達障害

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともある

#### 自閉症

#### 広汎性発達障害(PDD)

#### アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用(言語発達に比べて)

#### 注意欠陥多動性障害(ADHD)

- 不注意(集中できない)
- 多動・多弁(じっとしていられない)
- 衝動的に行動する(考えるよりも先に動く)

#### 学習障害(LD)

- 「読む」「書く」「計算する」等の能力が、全般的な知的発達に比べて極端に苦手

※このほか、トウレット症候群や吃音(症)なども発達障害に含まれる

※広汎性発達障害(PDD)は自閉症スペクトラム障害(ASD)とほぼ同義

### 発達障害のとらえ方とサポートのポイント

#### 広汎性発達障害(PDD)とは？

・広汎性発達障害は、「対人関係や社会性の障害」「コミュニケーションの障害」「想像力の障害(興味や関心が狭く、特定のものにこだわる)」という3つの特徴があります。

(例えば・・・)

- ・本人なりのごだわりが強かったり、周囲の状況を察せなかったりして、行動がマイペースなことがある。
- ・気持ちや行動の切り替えが苦手なため、急な変更(予定や順番など)が生じると混乱してしまう。
- ・例え話や冗談が通じず、コミュニケーションがすれ違うことがある。
- ・場所や相手に応じて言葉使いや態度を使い分けることや、気持ちを表現したりすることが苦手。
- ・興味を示した対象には優れた能力を發揮することがある。
- ・音や光、匂いなどの特定の感覚刺激に敏感に反応することがある(感覚過敏)。

#### サポートのポイント

- ・マイペースな行動を問題視されやすいため、まず広汎性発達障害とはどういうものかを理解した上で、接することが大切です。
- ・スケジュールや取り組み内容を事前に知らせることで、行動に「見通し」を持たせましょう。
- ・「ダメ！」ではなく、場面に応じた話し方やルールなどを具体的に教えることが必要です。